

# 若草だより

平成 24 年 2 月 第 10 号

発行元：医療法人若草会広報委員会

<若草会理念>

私たちは思春期青年期を中心的に治療するスタッフとして

1. ご家族、住民の皆さまなどの協力と支援を仰ぎ、関係諸機関との連携を密にしながら
2. 全員が治療チームとして協働し
3. 成長過程にあるクライアントの「人間としての尊厳」を大切にしながら、その「悩みに真剣にかかわり、ともに考えていく」医療を目指します。

## おいでませ！山口国体2011 おいでませ！山口大会2011 “君の一生けんめいに会いたい” フィオーレ参加報告

はじめに、この大会は、東日本大震災復興支援(注 1)の大会として、スポーツを通じて、被災地のみならず全国に向けて、勇気と希望、元気を送ることを目的とし開催されました。各地で熱戦が繰り広げられた「おいでませ！山口国体」(注 2)、全カプレイが展開された「おいでませ！山口大会」(注 3)にフィオーレも山口県運営スタッフとして参加したことをご報告します。

### 【第 66 回国民体育大会・山口国体】(注 4)

山口県障害者施設授産協議会事業の一環に協力させて頂きました。県内事業所が共同製造・販売を行う事業で大会のお土産作り(ちよるるサブレ・「元気いっぱい」ちよるる・ちよるるステッカー(注 5))をフィオーレ事業所で製造しました。大会期間中新山口駅を中心に、阿知須きらら博記念公園・宇部空港ターミナル・メイン会場・各地開催会場で販売、新山口駅では、全国から多くの選手のお出迎え、お見送りができました。新たな環境の中での業務でメンバーも楽しく販売対応に従事しました。

### 【第 11 回全国障害者スポーツ大会・山口大会】(注 6)

フィオーレはメイン会場(山口市維新百年記念公園陸上競技場)で販売コーナーと山口県のおもてなしコーナーを担当しました。

販売コーナーでは、ワッフルやコーヒー・維新 100 円記念バーガー・からあげ等販売しました。おもてなしコーナーでは、「ふく唐揚げカレー」と「俺の長州パンチ」チキンマカレー(注 7)を全国の選手・関係者・観覧者などに提供させて頂きました。

1日 700 食～1000 食を数十分で終了(注 8)、この食数を短時間でこなしたことがこれまでの経験の中になく戸惑い半分、不安半分で、達成感と満足感は十二分にメンバー全員が実感し、「山口のおもてなしの心」をしっかり伝えることができました。

又、フィオーレのメンバーの中から選手(バレーボール)として 3 名の方が大会に参加しました。

### 【山口大会・開会式・閉会式の式典観覧】

今回、山口県国体局のご招待を頂きメンバー全員で観覧させて頂きました。

開会式の開始数分前までは雨が降っていましたが関係者全体の思いが届いたのか、雨も上がりきれいな虹と共に素晴らしい晴天の中での式典でした。全国の選手の方の開・閉会式パレードがとても印象に残っています。

開・閉会式に出席出来たことは、とても良い体験になり全国からご参加の選手・会場の観覧の皆さまと一体感を味わう事でみんなが夢と感動を分かち合うことができました。



注1 H23.3.11 の東日本大震災からの力強い復興を支援する大会として開催されました。

注2 第 66 回国民体育大会・おいでませ！山口国体 H23 年 10 月 1 日(土)～11 日(火)の 11 日間。県内各競技会場で開催。

注3 第 11 回全国障害者スポーツ大会・おいでませ！山口大会 H23 年 10 月 22 日(土)～24 日(月)の 3 日間。

注4 第 66 回国民体育大会・山口国体では、「チームやまぐち」は「天皇杯」「皇后杯」獲得。山口県総合優勝。

注5 ちよるるサブレ 2,414 箱・元気いっぱいちよるる 358 箱・ステッカー 300 枚フィオーレが製造販売。完売しました。

注6 第 11 回全国障害者スポーツ大会・山口大会では、「チームやまぐち」は過去最多 172 個のメダルを獲得。

注7 “俺の長州パンチ”チキンマカレーはフィオーレレシピで考案され地域ブランド開発事業で商品化されました。

注8 山口県おもてなしメイン会場をフィオーレが担当、3 日間で 2,500 食を提供(おもてなし)させて頂きました。

全国規模でのイベントに携わることが出来本当に良かったと思います。初めてのイベント参加で、前日から幼少時代の遠足気分で舞い上がってしまいましたが、参加できとても満足！

徐々に慣れ手際よく動けるようになった事で、少しずつ自信もついたと感じています。

## メンバーさんの声

皆で売り、皆で助け合っ一つのお店を作る喜びを味わわせて頂き、達成感でいっぱいでした。

今回の様な大規模での外販は初めてなので忙しくもあり、責任感も感じ貴重な体験になりました。

観客も、お客様も、私たちスタッフも一丸となって目標に向かうことが出来ました。感動！感謝！感激！

思いっきり働いたと偉そうに言っよいか悪いのかわかりませんが、これまでになかったほど頭や体を使ったので、自分の出来る限り働くことが出来大変良かったと思っています。

お客様の長蛇の列を見てびっくり、とても焦りましたが“おもてなしコーナー”で全力投球でき良かった。

閉会式会場では涙が出るほどの感動！全体の一体感など味わえ、フィオーレ・スタッフさんに感謝しています。

# おいでませ！山口大会を振り返って デイケアの参加報告

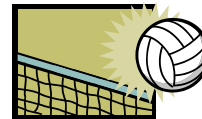
デイケアセンター長  
長州6代表兼コーチ 倉元泰彦

平成23年10月22日～24日に全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」が開催されました。私もバレーボール（精神混合）山口県代表チームのコーチとして、デイケアメンバー12名と共に出場しました。牧原院長をはじめ実際に足を運んで頂いた皆様の応援のおかげで、当初の目標の“全国で一勝”を挙げる事ができました。二回戦で優勝チームの埼玉県に敗れ惜しくもメダルには手が届きませんでした。初出場4位という成績で終えることができました。熱い声援本当にありがとうございました。



大会期間を振り返ると、選手を悩ませた一番は「不安や緊張で眠れない」ということでした。事前に岡山遠征などで宿泊も経験済でしたが、マスコミも入る全国大会での試合、4泊5日の長期宿泊、皇太子殿下のお声掛けなど初めてづくしで…私も含め選手にとって当然の不安緊張状態だったと思いますし、選手の睡眠時間は1日平均3時間程度でした。そんな万全でない状態ながらもなんとか全員で試合に臨むことができました。た

だ、大会終了後に体調を崩した選手が多かったことも事実です。精神疾患を抱える方が環境変化に弱いということは理解しているつもりでしたが、長期宿泊を共に体験して改めて気付かされ「もっとフォローが必要だった」と反省しました。



とはいえ先日の選手、スタッフ陣の打ち上げでは「やりきった感がある」「バレー技術以外にも得るものが多かった」「練習を継続したい」「来年の次大会を目指したい」という選手の声がありました。私自身も満足しましたし、選手と共に次大会を目指したいという思いを強くしました。もちろん次大会への出場は容易ではなく（今大会は自県開催枠で…）、激戦の中四国ブロック突破が目標となります。すでに12月より練習を再開していますので、選手の励みになるべく引き続き応援をよろしくお願いします。



## まきはら病院・家族会 合同勉強会

1. 講演「精神障害者にとって生きること、生活すること、働くこと」  
講師 社会福祉法人ピタフェリーチェ  
地域生活支援センタートライアングル  
施設長 岡田 妙 先生
2. 分科会  
6つのテーマに分けて分科会を行います。

日時：平成24年2月26日(日)  
13時～16時半  
場所：レストランフィオーレ2階  
(まきはら病院横)

★事前に申し込みが必要です。  
お問合せは病院ケースワーカーまで。

### 小郡まきはら病院 病院案内

診療科：精神科  
診察時間：9:30～17:00  
休診日：日曜日、祝日

\*診察は予約制となっております。初めて診察を希望される方は、事前に電話でお問い合わせ下さい。

住所：山口市小郡若草町3-4  
TEL：083-973-0222 (病院代表)  
FAX：083-973-4323  
ホームページ：<http://www.makihara.or.jp/>

#### \*関連施設

就労移行支援事業所	レストラン フィオーレ
就労継続支援B型事業所	とまり木
生活訓練事業所	カーサ若草
共同生活援助事業所	若草クリニック
心療内科・精神科	